

千葉市中央区町内自治会連絡協議会

第 3 回 理 事 会

日時：令和 5 年 9 月 2 7 日（水）

午前 1 0 時 3 0 分～

場所：きぼーる 1 1 階 大会議室

令和５年度　千葉市中央区町内自治会連絡協議会要望事項回答一覧（市…市連協要望　区…区連協要望）

No.	地 区	要 望 件 名 （※：継 続 要 望） ・ 要 望 要 旨	市	区	担当部局部課	要 望 事 項 に 対 す る 回 答
1	第 5 地区	京成新千葉駅利便性改善に市の協力を 京成新千葉駅は登戸、新千葉地区の住民が千葉や東京方面に出る際の重要な交通機関ですが、千葉方面に出る場合、改札口から高い跨線橋を渡って反対側ホームに行かなければなりません。このため高齢者、車いす使用者や障がい者、ベビーカーを使用している幼児の家族などには大変不便で、かなりの人たちが利用を諦めているのが現状です。 私達は平成１７年から１１年間、毎年千葉市長や京成本社などにこの状況の改善を訴え、要望書を提出し、簡易改札口の新設などを提案し、交渉をしてきました。令和４年には京成西登戸駅はバリアフリー化に伴いエレベーター、スロープ、駐輪場整備等が進められました。 新千葉駅も、西登戸駅と同様に令和5年にバリアフリー化の計画があると聞き、長年の懸案であった駅の整備に着手することに大いに期待しています。 バリアフリー工事が進められますが、利便性改善のための千葉行き側ホームの簡易改札設置、跨線橋の撤去、スロープの設置、駅舎のリニューアルなどがされることを千葉市として応援してください。			都市局都市部 交通政策課	新千葉駅は令和３年３月に策定した、「千葉市バリアフリーマスタープラン」において、優先的にバリアフリー化の促進が必要な地区として位置づけた「千葉都心地区」の区域内にあります。同地区では昨年度から、具体的なバリアフリー化に向けた事業を位置づける重点整備地区への指定に向け、高齢者・障害者団体や事業者の皆様などと検討を進めているところです。 本年５月１８日に京成電鉄㈱が「２０２３年度鉄道事業設備投資計画」を発表し、新千葉駅について、エレベーター・スロープ・バリアフリースイレの整備に着手することを公表されています。 本市としましては、今後も新千葉駅のバリアフリー化が着実に進むよう、事業者との調整に努めてまいります。
5	第 9 地区 第 2 1 地区	京成千原線に新駅設置の要望 この要望は平成４年以来引き続いて要望してきたものですが、３年前千葉県がんセンターが建替え・新館としてオープンしたことを受けて、駅設置場所をがんセンターに最も近い（５００m以下）、市道大巖寺５０号線との交差部分とし、がんセンターの最寄駅の機能も期待してご要望しているものです。 大網街道のがんセンター付近は朝夕の混雑は解消しておらず、この要因としてがんセンターに最寄り駅がなく、バスか乗用車利用をせざるを得ない状況にある為と考えられる。 大巖寺５０号線と京成千原線の交差部分に新駅を作れば、がんセンターの最寄駅となり、またこの付近には、県有地や県の施設も多く、更にこの交差部分は現状まだ空き地となっていることから、県ともよく協議し、早急に実現することを要望します。			都市局都市部 交通政策課	京成電鉄千原線については毎年、京成電鉄㈱、千葉県、市原市及び本市で構成する「京成電鉄千原線整備促進検討会議」において、利用促進策やその他の諸施策について意見交換を実施しており、直近では令和５年１月に「輸送人員の状況」、「利用促進につながる最近の動向」等を議題として意見交換を行っております。 新駅建設には多額な費用が必要となるほか、前述の会議において、京成電鉄㈱からコロナ禍を受けての厳しい経営状況について言及があったことから、ご要望の新駅設置については、短期的な実現が難しいものと考えておりますが、引き続き、京成電鉄㈱はもとより、千葉県や市原市とも連携し、前述の会議などの機会をとらえて議論してまいります。
6	第 1 6 地区	大森台駅のエレベーター設置、信号機設置について 大森台駅のエレベーター設置について、京成電鉄と協議をお願いいたします。また、都市計画道路の整備に伴い、喜久屋酒店前交差点（中央区仁戸名町６０１番地１６地先）への信号設置についても、引き続き関係部署との協議をお願いいたします。			都市局都市部 交通政策課 ／ 建設局道路部 道路計画課 ／ 街路建設課	「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」（平成18年法律第91号）及び同法に基づき制定された「移動等円滑化の促進に関する基本方針」により、原則として1日当たり平均利用者数3,000人以上の鉄道駅等を対象に、鉄道事業者のバリアフリー化に関する施設の整備に対して補助を行い、バリアフリー化を促進することとなっております。 大森台駅は1日当たり平均利用者数が、3,000人以下と基準には達しておりませんが、地元の皆様からも継続的に要望等があることから、平均利用者数に関わらず、千葉市による駅前広場整備と一体となったバリアフリー化に向けて、駅構内へのエレベーター設置について検討していく旨、京成電鉄㈱と認識を共有しております。 また、信号機設置につきましても、引き続き、関係部署と協議してまいります。

議題（１）令和５年度要望事項の回答について

No.	地 区	要 望 件 名（※：継 続 要 望） ・ 要 望 要 旨	市	区	担当部局部課	要 望 事 項 に 対 す る 回 答
3	第 9 地区	市道大巖寺 5 0 号線等の安全対策について この要望は毎年継続して要望し、道路表示や横断歩道の設置等に対応していただきましたが、まだ課題が多く残されており、本年度は下記の項目について要望します。 （1）花輪町バス停近くに信号の設置に関して、昨年要望した交通量の調査は実施していただいた様なので、その結果はどうだったのか。早急な対応をお願いします。又もしこの交差点での交通量が信号設置の基準に達していなければ、この交差点の安全性向上の対応をお願いします。 （2）大網街道から西福寺下交差点まで、及び花輪町バス停近くの交差点から旧中田商店（赤井町）までの狭くなっている所の拡張を要望します。又それが実施されるまで、この間の通路の速度制限を 3 0 km/hにする事を要望します。又この件に関して昨年回答のあった調査や検討の結果の明示をお願いします。 （3）この通路区間では、旧休暇センターから木の葉や土砂が崩れ落ち、道路を更に狭くしている部分がある。 2 年程前一度清掃してもらったが、現状は元に戻ってしまっている。再度清掃と地主に対する指導を要望します。		○	市民局 市民自治推進部 地域安全課 / 建設局道路部 道路計画課 / 中央・美浜 土木事務所 維持建設課 ・ 管理課	要望のありました信号機設置、速度規制要望につきましては、公安委員会（警察）の所管となりますので、同地域を管轄する千葉中央警察署に要望いたしました。 千葉中央警察署からは （1）昨年の要望を受け調査の結果、信号機の設置基準に満たないことから、現時点では、設置の見込みはありません。 （2）昨年の要望を受け調査の結果、実勢速度が低いため最高速度規制の設定は現時点では必要ないと考えます。 と伺っております。 （2）ご要望のありました箇所の道路のうち、千葉県衛生研究所付近につきましては、道路の線形改良の可能性について検討しており、関係機関と協議を進めているところです。 （3）令和 5 年 7 月、市発注の舗装改良工事で木の葉や土砂等は撤去しました。今後は隣接地権者に対して、適切に管理するよう指導してまいります。
8	第 1 6 地区	防犯灯電気代の無料化について 町内会が負担している防犯灯の電気代ですが、町内会に加入しない世帯は、電気代の負担をせず生活をしており、不公平感があります。よって、電気代については、全額行政の負担とすることを要望いたします。		○	市民局 市民自治推進部 地域安全課	防犯街灯は、本市においては、地域内の実情をよく把握している町内自治会等が設置及び維持管理することで、より適切で効果的な設置になるとともに、地域の防犯意識の向上に繋がると考え、町内自治会等が設置及び維持管理し、市が費用の一部を補助金として交付する手法（管理費補助の場合は、灯具によって異なるが L E D 灯の場合は 7 5 % 補助）を採用しております。 また、公平性の観点につきましては、町内自治会未加入世帯に対して防犯街灯に限らず、利用停止などの強制力を行使することは難しいと考えております。このような状況に対しては、町内自治会加入への理解を促進することが重要であると考えておりますので、今後も引き続き町内自治会とともに、その役割や取り組みの必要性や重要性を周知してまいります。
7	第 1 6 地区	千葉県道 2 0 号千葉大網線の星久喜町から仁戸名町までの街路灯の増設について 千葉県道 2 0 号千葉大網線（大網街道）の、中央区星久喜町「京葉銀行松ヶ丘支店」前から、中央区仁戸名町「千葉東病院」前までの街路灯の設置数が少なく、商店の減少などにより深夜暗くなってしまう。現状、交差点や横断歩道付近の設置となっていますが、現状の 2 倍の間隔の増設を要望いたします。		○	建設局土木部 中央・美浜 土木事務所 維持建設課	現在、道路照明施設は交差点やカーブ等局所的に設置しています。 引き続き、設置可能箇所について増設を検討してまいります。

議題（１）令和５年度要望事項の回答について

No.	地 区	要 望 件 名（※：継 続 要 望） ・ 要 望 要 旨	市	区	担当部局部課	要 望 事 項 に 対 す る 回 答
9	都地区	通学路の安全対策について 都小学校区域の通学路における、安全対策が必要と思われるところが、防犯パトロールを通じて地域住民から指摘がありました。 １．都町6丁目18-1のセブンイレブン千葉都町の隣地である公道に車が数台駐車している。この道路は旧道であり、現在は歩道となっており、子供たちの通学路になっている。現在セブンイレブンの駐車場側から車が入れるようになっており、公道が無料駐車場化している。ポールを立てる等して、子供たちが安全に通学できるようにお願いいたします。		○	建設局土木部 中央・美浜 土木事務所 維持建設課 ／ 教育委員会 学事課	車両の駐車取り締まりについて、所轄警察署と連携し対応してまいります。併せて、物理的に車両が出入りできなくなる施設についても、沿道地権者と協議を行い設置の検討をしてまいります。 ／ ご要望いただきました都小学校の通学路の安全対策について、ご指摘の場所付近を登下校する児童について、都小学校をとおして注意喚起を行ってまいります。また、関係課や所管の警察署と連携し、車両止め等の対策の実施について検討してまいります。
2	第8地区	千葉市防災無線機（MCAアドバンス）に係る通信試験の実施について 現在、千葉市には地域防災無線PC-PS701（京セラ）が約500台配備されております。この無線機はMCAアドバンス無線と、MVNO無線（NTTdocomo）の２種類の無線通信網を使って、自動的に電波感度が良い方を使って通信をします。 MCAアドバンス無線は屋内においては電波が弱く、平常時の訓練ではdocomo回線を使うことになります。災害時にはdocomo回線は輻輳が発生し、発信規制がかかり使用できない可能性があります。PC-PS701に千葉市建設局下水道経営課が採用している無線機「ハザードトーク」のように、音声のパケット（小さなデータ単位）に変換する機能があればよいのですが、ついておりません。「ハザードトーク」は東日本大震災・北海道東部地震でも十分通話ができたそうです。 MCA無線は、ケーブル・アンテナ等に障害があっても平常時にはdocomo回線を使って通信しているため欠陥に気が付きません。災害時にdocomo回線・MCA回線2つとも使えない可能性があります。MCA回線の障害・欠陥を発見できるように、平常時にMCA無線だけで通信試験できるようにしてください。		○	総務局 危機管理部 防災対策課	本市の地域防災無線の無線機である、MCAアドバンスはMCAアドバンス回線とMVNO回線（NTTdocomo）の２回線のうち、通信状況の良い回線を認識し、自動的に切り替えながら通信を継続する仕組みになっています。 MVNO回線については、発信規制のかかる音声通話回線ではなく、ハザードトークと同じ仕組みであるデータ通信回線を利用しており、発信規制や接続規制を受けず、音声通話に比べて繋がりやすいものです。 ２つの通信回線を切り替えながら通信する仕様で、単一の回線での運用を想定した無線機でないため、MCAアドバンス回線のみでの通信試験の際に、SIMカードの紛失・損傷・取違い等が原因の不具合の可能性があります、単一回線での試験を行っておりません。
4	第9地区	蘇我コミュニティセンター避難所の備蓄品倉庫増設について 今井１・２丁目町民の災害避難者用として蘇我コミュニティセンター避難所が設けられており、避難所用の備蓄品保管のため倉庫が１棟設置されている。倉庫設置後、年月が経過し、千葉市からの供給品のほか、コミュニティ懇談会、避難所運営委員会の独自購入品等により満杯状況となっており、倉庫内整備が滞っている。供給された備蓄品の内、飲食料品は入りきらない為、蘇我コミュニティセンター内の一室に保管されている。 当避難所はJR蘇我駅に最も近い避難所であり、不測の事態発生により鉄道運行が停止になった場合は、一時的な宿泊所としての機能も有しており、倉庫内を整備し必要物品の取り出しがスムーズに行えるよう準備をしておく必要がある。 以上により万一の場合に、素早い対応により避難者の安心を図るためにも倉庫内の整備は不可欠であり、その対応策として倉庫の増設を要望いたします。なお、本要望は施設管理者にも賛同を得ております。		○	総務局 危機管理部 防災対策課	各避難所に整備する防災備蓄倉庫は、市の備蓄品を保管するために整備しているものですが、備蓄品の品目等が増え収容能力が不足していることから、令和４年度に実施した設置要望調査に基づき、令和５年度から７年度にかけて計画的に増設を進めているところで、当該箇所は令和７年度に整備予定です。整備年度に倉庫の設置位置、大きさ等を事前に施設管理者を通して、避難所運営委員会に確認いたします。

議題（２）活動研修会について

1 趣 旨

町内自治活動に直接関連する諸活動の状況、施設等を視察することにより、地域社会の発展と町内自治会の交流及び親睦を深めることを目的に、区連絡協議会による活動研修会を実施する。

2 予 算 額

502,000円（総会にて承認済み）

（区連協補助金：350,000円、参加者負担金：152,000円）

3 実 施 日

令和5年12月15日（金）

4 参 加 人 数

約54人（事務局職員4人を含む）

5 視 察 地 等

（１）見学場所候補地

①防災体験学習施設 そなエリア東京
東京都江東区有明3丁目8-35

②迎賓館赤坂離宮
東京都港区元赤坂2丁目1-1

（２）昼食場所

楠公レストハウス
東京都千代田区皇居外苑1-1

6 行 程 （ 案 ）

次のページに記載

7 経 費 の 概 算

項目	補助対象経費	補助対象外経費	支出予定額	備考
バス借上げ料	209,000		209,000	ガイド無し、バス2台
車内飲料	6,000		6,000	120円×50人
傷害保険	2,700		2,700	50円×54人
資料印刷代	10,000		10,000	
見学場所①	33,600		33,600	1班16,800円×2班
見学場所②	81,000		81,000	1,500円×54人
昼食代		106,920	106,920	1,980円×54人
駐車場代	3,000		3,000	楠公駐車場
高速料金	16,000		16,000	バス2台分
計	361,300	106,920	468,220	11,300円予備費から流用

8 参加者負担金（予定）

1,980円／1人

令和５年度千葉市中央区町内自治会連絡協議会活動研修会 R5.12.15(金)
行 程 表 (案)

●10:00 集合・10:15 出発 千葉旧N T T 前 ※バス内で行程表等説明

●11:30～12:30 視察 (60 分)

迎賓館赤坂離宮

東京都港区元赤坂 2 丁目 1-1

46 km 1 時間～

●13:00～14:10 昼食・休憩 (70 分)

楠公レストハウス

東京都千代田区皇居外苑 1-1

5.1 km 15 分～

●15:00～16:30 視察 (90 分)

防災体験学習施設 そなエリア東京

東京都江東区有明 3 丁目 8-3 5

7.0 km 25 分～

●17:30～17:40

千葉旧N T T 前

43 km 55 分～

(注) 上記内容・行程については、若干の変更が考えられます。